

大米子だけのまちいやいや未来のことを考えるの

まちなかでアクションを起こそう！

4 7 5
YONAGO

まちなか
ハイスクール

学校の枠を超えて、
米子の高校生みんなできり組める！
YONAGO まちなかハイスクール

2024年度募集開始

米子市の新たな取り組み & 高校生主体の活動！

YONAGOまちなかハイスクールは、
歩いて楽しいまちづくりの取り組みです。

米子の未来そのものである高校生が
自分たちの目線でまちを考えて
実際に、まちに提案・行動できるスクールです。



YONAGO
米子市

歩いて楽しい
まちづくり

YONAGO

2023年度

「歩いて楽しいまち」ってなんだろう？歩いて見つけて考えて発表！
参加者実績：32名（6高校・高専）

2024年度 **なにをする？どうしたい？
ぜんぶジブンたち次第！**

まちあるき &
ワークショップ

成果発表
プレゼンテーション

まちを
歩く

話合う

発見！

行動へ

自分たちで「まちの課題」を見つけて話し合う
》本当の課題や魅力を見つけ、さらなるアクションに繋げていく

まちに飛び出して
アクションプランづくり

ACTION!

まちの動き & 大人と合流（予定）

1/20 まちあるき & ワークショップ

2つのエリア（①駅周辺 ②商店街）で「歩いて楽しいまちって何だろう？」をテーマに、まちを知るフィールドワークを実施。グループプランをまとめるため、歩きながら発見したり考えたことを話し合っってマップを埋めた。成果発表に向けてグループでのディスカッションや大人との意見交換でブラッシュアップして、個性豊かな提案をまとめている。



3/13 成果発表 プレゼンテーション

①高校生プレゼンテーション
②高校生 × 大人クロストーク
①ワークショップでまとめた提案をオーディエンスに発表。活発な質疑応答もあり、高校生だけでなく地域や行政の方と、実現性を高めるプレゼンテーションとなった。
②3つのエリアからゲストにお越しいただき、まちの未来を考える仲間としてトークが繰り広げられた。



YONAGO
まちなか
ハイスクール

YONAGOまちなかハイスクールって
どんなところ？

授業・部活とは違う「学校の枠を超えた活動」です。
まちの高校生が1つになる！ぜひ体感してください。

まちもジブンも何かが起こる！ハイスクール生が感じる魅力を紹介

- ・米子の未来にダイレクトに関われる
- ・自分たちのまちについて詳しく知ることができる
- ・学校の枠を超えて、仲間や先輩とのつながりができる
- ・「キャリアデザイン」に役立つ（経験、大人との対話など）
- ・進学や就職の際に取り組んだことを「実績」にできる

岡山県津山市で5年目となる「つやま城下ハイスクール」のパッケージ（行政 × UR都市機構 × 民間）をもとに、米子市ならではのハイスクールプログラムを用意しています。

お問合せ・参加方法

学校（もしくは個人）での事前申込が必要です

個人の場合：右記のQRコードからお申込みください。
QRコードからお申込みできない場合は、下記にお問い合わせください。

担当課 **米子市総合政策部都市創造課**

TEL: 0859-23-5353 MAIL: toshisouzou@city.yonago.lg.jp

申込締切：5月21日



歩いて楽しいまちづくり
（ウォークブル推進）

米子市は、まちの未来のために
市民・企業と連携して、シンポジウム・
実証実験などに取り組んでいます。

米子市では、まちなかを「車中心」から「公共交通と歩行者中心」の空間へと転換し、人々が集い、憩い、多様な活動を繰り広げられる場へ生まれ変わらせることを目指しています。これからの未来のため、車への過度な依存から脱却し、車がなくてもまちなかや郊外で生活できる誰もが暮らしやすいまちづくりを進めていきます。ここ米子に集う人々が「歩いて楽しい」を実感できる街の実現のため、市民、企業、行政が連携した「歩いて楽しいまちづくり」に取り組むことを宣言します。

出典：「歩いて楽しいまちづくり宣言」

